

平成29年度  
第3回

# 治験・臨床研究 教育プログラム

2017年

日時

8月23日 水 17:30-18:30

大阪市立大学医学部学舎4階 大講義室

## 『臨床研究の歴史的変遷と今後の取り組みについて』

座長 医薬品・食品効能評価学 特任准教授  
山本 景一 先生

演者 株式会社CACクロア 理事  
松井 一 先生

4月に臨床研究法が制定されたのをうけて、研究実施計画が注目されています。質の高い臨床研究を計画・実施するためには、研究計画書が重要になります。本講演では、臨床研究にこれまでの変遷とこれからについて、サイエンス的な質の向上に寄与した生物統計学の関わりを交えて、解説していただきます。

本教育プログラムは、治験や臨床研究（臨床試験）に参加される主任研究者（または責任医師）及び分担研究者（または分担医師）は、年1回以上、受講することが義務づけられています。

主 催

医薬品・食品効能評価センター（内線 3443）

後 援

治験審査委員会、倫理委員会